

令和四年度

一般入学試験（Ⅰ期）問題 国語総合

受験番号
氏名

東京女子医科大学看護専門学校

【一】以下の文章を読んで、後の問いに答えなさい。なお設問の都合上、省略・変更した箇所がある。

政治とは何かを考えるにあたって、政治以外のものと政治とを区分するような論法について、検討することから始めたい。政治とは何かを「定義」すべく、政治と非政治との間に明確な境界線を引けるはずだという考え方である。しかしながら、そのようなことはそもそも可能なのだろうか。

古代ギリシアにおける^①ハツシヨウの際、政治概念は公的な領域とされた。他方、経済は私的な領域に属し、公的な領域と私的な領域とは厳密な境界によって隔てられていると考えられた。このような公私分離という考え方は、今日に至るまで、大きな影響力を保ち続けている。「A」、公私間の境界線が現実にはつきりとした形で存在してきたわけではない。両者の境目はつねにあいまいであったが、にもかかわらず、両者が本来は別々の領域であるはずであり、仮にうまく分かれていないとすれば、そのことが不当であるという考え方そのものは、西洋を中心に広く受け容れられてきたのである。政治と経済とは全く異なる種類のものなのに、政治は経済によつて不当に植民地化されている、経済と切り離された(1)政治領域を確立しなければならない、政治を非政治から区別する境界線を再確認しなければならないという議論は、現代においても、政治哲学を標榜する人々によつて強調されてきた。

しかし、政治と経済を、政治と非政治という具合に置き直すことはそもそも妥当だろうか。古代ギリシアでは、経済はオイコス（イエ）という単位の内部で自己完結するものと考えられていた。「B」、政治はポリス共同体の内部で自己完結するものと考えられていた。実際にどうであったかはともかくとして、同時代において、経済と政治が、オイコスとポリスという別個の具体的な境界線の内部で完結的に行われるものと一般的に考えられていたことが重要であり、このことが、両者の相互独立性が想定される上で決定的であったのではないだろうか。しかるに、両者はいずれも、閉じた単位を前提とし、その内部で行われる何らかの活動であるという点では共通している。古代ギリシア以来の政治と経済の^②峻別は、それが行われる場の違いにとらわれ、結果的に両者をつなぐものについて無視することになつてはいないか。たしかに両者は別々の場で行われる、内容的にも異なつたゲームである。しかし、公的なものと私的なものとの間の境界線にしても本質的なもので

はなく、両者の間の境界線は移動しうる。現代のフェミニストたちが明らかにしたように、特定の領域を非政治的として政治の外部に追い出してしまうところだが、実は最も(2)的な意味を持つからである。フェミニスト的な観点からすれば、公的なものと私的なものという二元論を維持することそのものが、特定の群れにとつて有利なゲームを展開しようとする、一種の政治にほかならない。こうしたことをふまえれば、そもそもポリスとオイコスが本質的に異なるゲームの場であるように想定したこと自体が、必ずしも根拠のあることでなかったと言える。

「C」、その後、オイコスが^③ヒダイ化していき、やがてポリスの外延と重なるものと想定された時、すなわちポリティカル・エコノミーが成立すると、政治と経済の境界線はにわかにあいまいさを露呈することになる。⁽³⁾政治と経済を厳密に切り離したりできないことが、誰の目にも明らかになってしまう。経済に言及しない政治などというものが不可能であることが判明する。もしも、もともと両者が範疇的に異なるものであるとすれば、単にその外延が一致したからといって、このように分別困難になってしまいうだろうか。かつてポリスと結びつけられていた政治なるものも、かつてオイコスと結びつけられていた経済なるものも、結局はある単位内部のゲームであり、それゆえ、単位が重なった時には、厳密な分離が不可能になったのである。そうした中で、政治と経済の共通項、つまり閉じた境界線を前提とするという点はむしろ忘却され、代わって両者が政治社会という一つの統一体の一部であり、異なる機能を果たすそれぞれの分枝であるという発想が維持されていくことになるのである。

もちろん、このように言うことは、一般に経済と呼びならわされている交換や市場を中心とする関係と、一般に政治と呼びならわされている^④トウギや決定を中心とする関係とが、同じだという意味ではない。にもかかわらず両者は、ルールを共有する人々の間のゲームであり、その周囲に境界線を伴うという点で等しい。

「D」、政治と宗教との分離についても同じような関係が見てとれる。キリスト教の成立以後、今度は宗教でないものが政治だという考え方が力を持つようになった。「カエサル」のものはカエサルに、神のものは神に」といういわゆる両剣論は、こうした二分法を前提としている。人間の精神的な部分を担当する教会の組織と、人間の身体的な部分を担当する国家とが、分離しているという考え方である。このような考えが成り立ったのは、キリスト教会が国家とは別系統で、むしろ国家に先んじて教団の組織化を進め、国境を越える堅固な組織をつくり上げたからに

ほかならない。すなわち、宗教という名のゲームを繰り広げている人々の外延が、世俗的な政治と呼ばれるゲームの外延と一致していないことが誰の目にも明らかであったからこそ、両者が別物であるという意識が生じ、両者の間の関係が争点となったわけである。しかし、だからといって、この両者の関係を、一方が政治であり、他方が非政治であるにとらえる必要はないのではないか。そして、こうした事情は実はかつての方がよく理解されていたとも考えられる。なぜなら、教会政治と世俗政治を並列的にとらえるというかつての用語法は、(もちろん、その性格が同じではないことをふまえつつも)両者が類比的であるという認識の存在を前提としているからである。

ところが、(4)このような意識はやがて失われることになった。それは、教会と世俗国家とのたたかいが(5)の果てに国家側の勝利によって決着を見、そのために、宗教的なゲームの外延が、世俗的なゲームの外延と一致してしまったことと関係がある。その結果、宗教はもはや世俗的な政治とは独立な、それに対抗しうるようなゲームとは見なされず、国家という単一のものの一部であると考えられることになった。このような宗教の位置づけを最初に典型的に示したのがホッブズであり、彼の議論では、宗教が国家から独立した形でルールを形成したり、国境を越えた単位をなしたりすることは、最も警戒されるべきこととされている。

かくして、経済ゲームの単位としてのオイコスや、宗教ゲームの単位としての教会もまた、自立的なゲームの単位であり、その意味で、^⑤狭義の政治ゲームの単位としての国家と同形であるということが見失われてしまった。

(杉田敦著『境界の政治学』より)

問一 二重傍線部①～⑤のカタカナは漢字に直し、漢字はその読みをひらがなで書きなさい。

問二 空欄A～Dに当てはまるもつとも適当な語句を一つずつ選び、記号で答えなさい。

ア、なぜなら イ、と言っても ウ、だからこそ エ、さらに言えば オ、他方

問三 空欄(1)に入るもつとも適当な語句を次の中から一つ選び記号で答えなさい。

- ア、素朴な
- イ、法外な
- ウ、曖昧な
- エ、純粋な
- オ、孤独な

問四 空欄(2)に入るもつとも適当な二字の語句を本文中から抜き出し記しなさい。

問五 傍線部(3)「政治と経済を厳密に切り離したりできないことが、誰の目にも明らかになってしまう」のはなぜか。その理由としてもつとも適当なものを次の中から一つ選び記号で答えなさい。

ア、オイコスとポリスの外延が重なることで、かえって両者の機能の違いが浮き彫りになり、それを通じて二つの領域の相互関係がポリティカル・エコノミーという形で顕在化し、容易に認識できるようになるから。

イ、政治と経済は、もともと閉じた単位を前提とし、その内部で行われる何らかの活動であるという点では共通していたため、その単位がポリティカル・エコノミーとして重なる、分離することは不可能になるから。

ウ、政治と経済とは同じではないものの、ルールを共有する人々間のゲームであり、その周囲に境界線を伴うという点で等しいのだから、その外延が重なっても重ならなくても、もともと切り離すことはできないから。

エ、政治と経済の共通項、つまり閉じた境界線を前提とするという点が忘却される代わりに、両者が政治社会に統一されることで、オイコスとポリスの相互独立性が逆に維持されることになるから。

オ、かつてポリスと結びつけられていた政治なるものや、かつてオイコスと結びつけられていた経済なるものが、公的なものと私的なものという二元論への批判と共に退けられ、統一体として把握されるようになるから。

問六 傍線部(4)「このような意識はやがて失われることになった」とあるが、「こ

のような意識」とはどのようなものか。百字以内（句読点、記号等含む）で説明しなさい。

問七 空欄(5)に入るもつとも適当な語句を次の中から一つ選び記号で答えなさい。

- ア、一蓮托生
- イ、旧態依然
- ウ、紆余曲折
- エ、因果応報
- オ、五里霧中

問八 本文の内容と合致するものを、次の中から一つ選び記号で答えなさい。

ア、従来の公的なものと私的なものとの間の境界線は、現代のフェミニストたちによりその新たな本質が明らかとされたため、古代ギリシアのポリスとオイクスの関係も新たな視点から探究される必要がある。

イ、キリスト教会が国境を越える堅固な組織をつくり上げていったことで、人間の精神的な部分を担当する教会の組織と、人間の身体的な部分を担当する国家とが分離しているという二分法は成立が困難となった。

ウ、政治は公的な領域、経済は私的な領域に属し、両者は厳密に隔てられていると考えられてきたが、実際にはその境目はつねにあいまいであったため、現代では政治と非政治とを区別して考えようという議論は下火になっている。

エ、政治も経済も、ルールを共有する人々とのゲームであり、その周囲に境界線を伴うという点で等しいため、それらが同じ一つの国家に統合されると、閉じた境界線を前提とするという点が強調されるようになる。

オ、古代ギリシアでは、経済と政治が、それぞれ別個の具体的な境界線の内部で完結的に行われるものと一般的に考えられていたため、両者の相互独立性が強調され、それにより両者をつなぐものへの視線が見失われた。

【二】以下の文章を読んで、後の問いに答えなさい。なお設問の都合上、省略・変更した箇所がある。

私たち人間は、どのようにして自分のことば（母語）をおぼえたのか、あまり記憶がない。日常生活からかけ離れたむつかしい語彙や、最近どんどん現われて来る新語などは、「A」、はじめて聞いたのが誰からだったのか、どの新聞に出ていたかと、最初の出会いをおぼえているが、ここではそれぞれの言語に悠久の過去からそなわっていて、まるで水や空気のように当然と思われている語彙について考えてみよう。

こうしたことばは子どもの中から、いつの間にかおぼえて知っているので、テ、アシ、メ、クチ、ソラ、アメ……などのことばが、なぜそのようなになっているのかと問うたりはしないしどんなに批判精神の強いカクメイカでも、我々がアシと呼んでいるものを指すのにアシというオトをあてはめるのは不合理だから取り換えようなどとは言わない。

今は単語について述べたが、(1)についても同じようなことが言える。たとえば、「ラレ」がなぜ受身の意味を表わさなければならぬのか。皆が皆こういう疑問を出しはじめたら、世の中の歯車はまわって行かない。「B」、ことばのことをこせこせとあげつらう人は、少し頭が変か、世の中の和を乱す困った人だということになる。言語が集団を決める最も強力なめじるしになるわけは、このことからもよくわかる。ことばがそのようなになっていることに、イギを申したてる人はまづいないからだ。

しかしよく考えてみれば、メがメであるのは必然の関係、「C」、何かわけがあつてそうなっているのではない。メという単語は、メというモノ（もつと厳密に言うと、メそのものではなく、それから得られた概念）と、メというオトとが結びついてできている。そして、この指されるモノと、それを指し示すオトとの間には、必然の関係はなく、言語ごとに随意にきまつているということ、ソシユールは「(2)記号の恣意性」と呼んだのである。このような「恣意性」の原理は、個々の記号のみならず、「分節」をはじめ、言語のすべての領域に及んでいるので、この原理の重要性ははかり知れないのである。

現代世界では、多くの人が何か一つの外国語にふれていて、言語ごとに単語がちがうということを経験から知っているから、この「記号の恣意性」は説明されると

すぐにわかるが、それが、言語というものの全体にどのようななかかわりを持っているかについては、もう少し深く考えてみなければならぬ。

古代の人だけでなく現代人もまた、こうした説明を受ければわかるはずだが、ただまだ、モノとことば（オト）とはイコールで、ことばを出せばモノが呼び出されるといふ、コトダマ（言霊）的な感覚をもっている。人は忘れられない人を心の中に呼び出そうとして、その名（オト）をひそかに口にするのもそうした感覚の現われであるが、名は決して、その人の本質を表わしているのではなく、もとをただせば憎むべきかもしれないその親が与えたものである。

記号の恣意性——指される概念とオトとの結びつきが自由であると言うばあいには、問題は、指される概念の方も、あらかじめ決まっているのではない。このことは大変重要な点である。

日本語で一つの語で呼ばれているものが、他の言語ではいくつにも分れていたり、また逆に他の言語で一つのものが日本語ではいくつにも分れていることがある。こうした点では、日本語のミズとユは、大変面白い例である。ミズもユも化学から見た物質としては、 H_2O であつて変るところがない。「D」、日本語でミズをくださいと言つたら必ず冷たいのが、ユと言えば必ず熱いのが出てくるはずである。このような次第であるから、英語の辞典で water のところに「水」という訳がついているのは正確ではない。この二つは^③トウカではないのである。

またヨーロッパ人でかなり日本語に⁽³⁾人でも、あの人はとても「古い」人ですといふのを聞くことがよくある。多くのヨーロッパ語では、たとえば old のように、指されるものが、家であれ木であれ、人間であれ、区別なしに使えるのだが、この意味にあたる日本語の「古い」は、人間と動物には使えない。このように、「古い」といふことばの意味を一つとつてみても、言語ごとに異なっていることがわかる。

このことから言えるのは、意味の世界の分け方もまた、恣意的だということである。意味の世界がそのようになっていくだけではなく、じつはオトの世界そのものがそうなのである。母音という一つの宇宙を、五つにしか分割していない日本語から、八つに分割している朝鮮語世界にどのように橋を渡したらいいのか、この二つの原理を^④媒介する方法はない。

このように、⁽⁴⁾言語においては意味の世界もオトの世界も相対的で、どちらかが、どちらかに先立ってきまつていない。オトが意味を決めると同時に意味

がオトを決めるのである。このオトと意味とがたがいに会って、たがいを確定しあうところに言語（記号）というものが生まれる。そして、こういう方法を用いなければ、人間は、外界、自分を取り巻く環境を把握することができないのである。そして、その把握のしかたは、恣意的であるから、言語ごとにすべて異なるのである。

（田中克彦著『言語学とは何か』より）

問一 二重傍線部①～⑤のカタカナは漢字に直し、漢字はその読みをひらがなで書きなさい。

問二 空欄 A～D に当てはまるもつとも適当な語句を一つずつ選び、記号で答えなさい。

ア、しかし イ、というのは ウ、だから エ、たとえば オ、つまり

問三 空欄(1)に入るもつとも適当な語句を次の中から一つ選び記号で答えなさい。

ア、モノ
イ、古典
ウ、新語
エ、片仮名
オ、文法

問四 傍線部(2)「記号の恣意性」と反対の意味を表す語句を文中から十二字（句読点、記号等含む）で抜き出し記しなさい。

問五 空欄(3)に入るもつとも適当な語句を次の中から一つ選び記号で答えなさい。

ア、無知な
イ、堪能な

ウ、有力な
エ、自明な
オ、反対な

問六 傍線部(4)「言語においては意味の世界もオトの世界も相対的で、どちらかが、どちらかに先立ってきまっていますのではない」とはどういうことか。説明としてみつとも適当なものを次の中から一つ選び記号で答えなさい。

ア、一つ一つは絶対的な、意味の世界とオトの世界が、互いに向き合った後ではじめて、それぞれにふさわしいオトや意味が生じてくるということ。

イ、日本語のミズもユも英語の water も、化学から見た物質としては、 H_2O であり同じモノを表しており、それが違った仕方で言い表されているということ。

ウ、指し示される概念に合わせて指し示すオトが結びついたわけでも、指し示すオトに適合するモノが後から結びつけられたわけでもないということ。

エ、人間は、自分をとり巻く環境を把握するさい言語(記号)を用いるが、その恣意的な把握のしかたによって環境のあり方も変化してしまうということ。

オ、英語の water と日本語の「水」は意味においてもオトにおいてもそれぞれ相対的であるため、相互を翻訳することは原理的に不可能であるということ。

問七 次のア～オについて、本文の内容と合致しているものには○、合致していないものには×を記しなさい。

ア、たとえば日本語を母語とする話者は、テ、アシ、メ、クチ、ソラ、アメ……などといった語彙については、どのようにしてそれらをおぼえたのか記憶がほとんどないため、なぜそうなのかを疑うことがない。

イ、現代の言語学では、指し示される概念と指し示すオトとの結びつきは自由であり、両者は一体として捉えなければならないという「記号の恣意性」が、個々の記号だけでなく言語全体に対する原理として受け止められている。

ウ、意味の世界の分け方も、オトの世界の分け方もそれぞれ恣意的であるとしても、それらは出会った瞬間に必然的な仕方で結合するので、母語使用者にとって両者は分けることのできないものとして感じ取られるようになる。

エ、ある言語で一つの語で呼ばれている物質が、他の言語ではいくつにも分れていたり、またその逆もよくあるとしても、現代では科学的には同じ一つの物質であると確定できるので、最終的には一つの呼び方に統一できる。

オ、古代では、外国語にふれる機会が少なかったため、コトダマ（言霊）的な感覚で言語を捉えていたが、多くの人が何か一つの外国語にふれている現代では、そうした感覚は失われ、記号の恣意性のみが自明視されている。

令和4年度

一般入学(I期)試験問題
コミュニケーション英語 I II

受験番号	氏名

東京女子医科大学看護専門学校

[問 1] 以下の各英文の空所に当てはまる最も適切なものを選び、記号で
答えて下さい。

1. Health _____ of exercising are proven by many experts. Walking and swimming, for example, are very effective ways to maintain muscles.
(a) issues (b) manners (c) benefits (d) relief
2. Even though Jake trusts his doctor, he is concerned about his expensive _____. He is not sure how effective it will be.
(a) impression (b) treatment (c) fate (d) evidence
3. Thanks to the successful gathering, we _____ our goal a few months ahead of schedule.
(a) achieved (b) demanded (c) collapsed (d) persuaded
4. Miki had to _____ her work because she had an accident.
(a) translate (b) represent (c) remain (d) abandon
5. Hiroki decided to _____ to his alma mater by offering to teach piano to students there.
(a) separate (b) argue (c) contribute (d) treat
6. According to last year's market research, _____ our customers were either satisfied or very satisfied with our service.
(a) almost (b) most of (c) the most (d) most
7. I'm writing this e-mail to let you know that we have _____ received the package.
(a) safe (b) save (c) safety (d) safely

8. We were _____ about what he was trying to say.
(a) confuse (b) confuses (c) confused (d) confusing
9. I heard someone _____ out for help.
(a) cry (b) to cry (c) to crying (d) cried
10. The popularity of laptops has been one of the most _____ trends.
(a) surprise (b) surprised (c) surprising (d) surprisingly

[問2] 以下の各パッセージを読み、() に当てはまる最も適切なものを選び、記号で答えて下さい。

1. High blood pressure and heart disease are estimated to cause about 30% of all deaths in the United States. Medical specialists have known for some time that too much salt can lead to higher blood pressure and heart problems, and they have been recommending that people reduce the amount they consume. (1), there has been no definite evidence that this would lead to a reduction in heart disease.

- (a) As a consequence (b) Despite this
(c) On this condition (d) For that reason

2. Compared to the past, only about 20% of the world's original forests remain. Most of this reduction is due to activities such as cutting down trees for wood and clearing trees to build farms. Although these activities are necessary for human society, this decrease in the number of trees has greatly impacted the environment. (2), in places where the number of trees has been greatly reduced, we commonly see dirty air and water.

- (a) Actually (b) Traditionally
(c) Generally (d) Experimentally

3. Research in Britain suggests that the streets there have become much less dangerous over the past 10 years. (3), many people still worry about becoming victims of crime. In order to help people feel safer, the British government has recently introduced a new type of police officer known as a Community Support Officer.

(a) Moreover

(b) Indeed

(c) Nevertheless

(d) Therefore

[問 3] 以下の英文にはすべて文法的な誤りが含まれています。

誤りを含む箇所を正しく修正し、全文を書き直して下さい。

1. I was very exciting to see that movie with my friends.

2. June is most rainy season in Japan.

3. How many cars is he owning?

4. I want my luggage taking to my hotel.

5. Do you know how often does the subway come?

[問 4]

1. 以下に与えられている語句に必ず 1 語を加え、すべての英単語を並び替えて完成する全文を答えて下さい。

the busiest / for / in / is / spring / said / season / to / teachers / Japan

2. 1. で完成した英文はなぜか? 理由を考え、以下の枠内に提示する語句から必ず 3 語を用いて、自分が考える理由を2 つ英文で答えて下さい。

ceremony / event(s) / farewell / flowers / graduation / song(s)

[問5] 次のエッセイを読んで、各問いに答えて下さい。

Personal Changes Resulting from Living Overseas

There is a proverb in English that says, “Travel is broadening” meaning that **(1-A)** experiences contribute to the growth of an individual. This is true even of a short guided tour to a foreign country but much more so when living and working in a different culture.

On a guided tour, the traveler is usually surrounded by people from the same country, speaking the same language. This is like carrying one’s own culture along to a foreign country. It **(2-A)** the experience of observing the country from outside. Even so, the unfamiliar sights, sounds, smells and tastes enrich the traveler’s experience and are, in a **(3) limit** sense, broadening.

But a person who lives and works in a different society and culture is **(2-B)** daily to the attitudes and ways of thinking of that country’s residents, as well as the different costumes and unfamiliar foods. These are all filtered through the cultural attitudes that the traveler carries within.

This is confusing at first until one realizes that many more things are culturally **(2-C)** than one imagines. “Right” and “wrong” begin to lose their absolute meanings and change to “suitable” or “unsuitable.”

People living in the same society need, to some extent, to **(2-D)** same values otherwise **(4) moral anarchy** results and people’s behavior deteriorates until it threatens the society as whole.

Having one’s ideas or basic values challenged is disturbing. But for the traveler who is able to survive in a foreign environment, it leads to a careful examination of one’s own social values and the social values one is exposed to. What often results is a more thoughtful **(1-B)** of personal values, and this is, indeed, broadening.

1. 以下に提示する条件に合う様、本文中(1-A)及び(1-B)に適する英単語を
答えて下さい。

<条件>

(1-A) : 「多様な」という意味を表す、d から始まる 7 文字の形容詞

(1-B) : 「枠組み」という意味を表す、f から始まる 9 文字の名詞

2. 本文中(2-A)～(2-D)には、それぞれ以下の枠内に提示する 4 つの動詞の
どれかが 1 語ずつ当てはまります。適切な動詞を選び、必要であれば語尾
を文法的に正しい形に直して答えて下さい。

determine / expose / restrict / share

3. 本文中(3) limit を正しい形に直して答えて下さい。
4. 本文中(4) moral anarchy はどういう状態を表しているでしょうか。
以下の選択肢の中から最も適切な意味を選び、記号で答えて下さい。
- (a) 道徳的無秩序状態 (b) 道徳的解放状態
- (c) 倫理的無秩序状態 (d) 倫理的解放状態
5. 本文の内容に合う英文となる様、以下の空所に当てはまる最も適切なもの
を選び、記号で答えて下さい。
- ① A traveler on a guided tour is _____
- (a) required to speak the same language as other tourists.
(b) able to introduce their own culture to other travelers.
(c) required to have the same values as the other travelers.
(d) able to see and experience something different to usual.

- ② Travelers who can survive in another country _____
- (a) frequently rethink their personal values.
 - (b) are usually determined to keep their own framework of personal values.
 - (c) spread their own ideas of basic values to foreign countries.
 - (d) have to accept all the social values that they are exposed to.

令和4年度

一般入学(I期)試験問題

数学I

受験番号	氏名

東京女子医科大学看護専門学校

答えはすべて解答用紙の解答欄に記載をして下さい。

(1) 循環小数 $0.\dot{4}2\dot{6}$ を分数で表せ。

(2) 次の式を因数分解せよ。 $x^4 - 7x^2 + 9$

(3) 次の不等式を解け。 $|x - 1| < 3$

(4) 次の条件の否定を述べよ。「整数 m, n はともに偶数。」

(5) 次の3点を通る2次関数を求めよ。 $(0, 1), (-1, 2), (2, 3)$

(6) 不等式 $ax^2 + 8x + b > 0$ の解が $\frac{1}{5} < x < \frac{1}{3}$ となる a, b を求めよ。

(7) $\tan \theta = 2$ のとき、 $\cos \theta$ の値を求めよ。ただし、 θ は鋭角とする。

(8) $\triangle ABC$ において、 $a = \sqrt{10}, b = \sqrt{2}, c = 2$ のとき、 A を求めよ。

(9) 次の表は、生徒20人のテストの得点の分布を示したものである。

得点(点)	4	5	6	7	8	9	10	計
人数(人)	3	4	3	A	B	1	1	20

得点の平均点が6.5点のとき、 A, B の値を求めよ。

(10) 次の5つの値の標準偏差を求めよ。 $[7, 9, 10, 8, 6]$